

## 第 8 回 「サステコ」編集部 (第 27 号)

サステコ編集部は、持続可能な社会を作るための行動をおしゃれに分かりやすく提案するフリーマガジン「sus+eco(サステコ)」を発行している学生団体です。2006 年 4 月に創設し、現在様々な大学の有志メンバー約 15 名が所属しています。編集やデザイン、広告営業や配布に至るまですべて大学生が行っており、北は北海道から南は沖縄まで、年に 4 回全国の約 50 キャンパスで配置・配布しています。

サステコ設立時に大学生に対し意識アンケートを行った結果、「めんどくさい、かっこわるい、楽しくない」という理由で「環境に興味はあるが行動が伴っていない」という意見が 8 割にも達しました。そこで私たちは、持続可能な社会を創るための行動を、おしゃれに分かりやすく提案するフリーマガジンを企画しました。地球環境に関心のない大学生を対象に、環境問題をはじめとした社会的課題に視野を向けてもらい、「自分の未来を創るための行動は楽しい。おしゃれだ」という価値観にシフトしてもらうことを目的としています。具体的には、(意識しなくても)結果的に環境に配慮しているような心地よいライフスタイルや、マイ箸やオーガニックコットンなどおしゃれなエコグッズの紹介、環境活動に力を入れている企業とのタイアップ記事などを載せています。

そしてサステコの大きな特徴は、回覧システムをとっていることです。従来のフリーペーパーは「読んだら捨てる」という形態をとっており、資源の無駄遣いにつながってしまいます。そこでサステコは、回し読みをするリユースマガジンの形態をとりました。実際に読者に書き込んでもらう「ヨミカキマワセ」というページを作ることによって、楽しく回覧してもらえるよう心がけています。この回覧システムが高く評価され、2006 年末に開かれた「全国大学生環境活動コンテスト 2006」(通称エココン 2006)ではグランプリ・環境大臣賞を受賞することができました。

また、サステコ編集部はフリーマガジン発行のみならず、様々な環境系イベントへのブース展示も行っています。例えば昨年 12 月に行われた「エコプロダクツ 2007」では独自の会場マップを作成し、用意したバックナンバーが全て捌けてしまうという大盛況ぶりでした。

サステコ編集部のメンバーは過去に編集作業など経験したことのない人ばかり。対象である「環境に関心のない大学生」の気持ちをいかに掴むか、毎日四苦八苦・試行錯誤の日々です。それでも、「エコなこと=カッコいいこと」という認識が普通になる世の中を作りたい! という気持ちには誰にも負けません。そんな熱い想いを胸に抱きながら、サステコは今後も「おしゃれに・楽しく・分かりやすく」をモットーに、様々な環境活動に力を入れていきたいと思っています。